

平成21年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ: ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年 9月	10月	11月	12月	平成21年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
売上高	98.0	100.6	101.7	88.1	95.2	90.7	95.1	95.1	91.8					93.6	94.7

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年 9月	10月	11月	12月	平成21年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
音響映像商品	104.6	109.4	105.4	91.5	102.2	98.6	100.8	101.0	93.9					97.8	100.0
家庭電化商品	102.8	103.6	111.6	92.3	109.4	100.6	102.8	104.4	102.5					103.6	103.0
情報通信機器商品	95.2	95.6	96.6	86.3	89.8	82.7	90.7	86.4	88.3					87.3	89.7
その他の商品	85.4	89.2	94.4	81.6	80.0	82.1	84.9	88.8	84.3					86.6	85.3

※2月26日に発表いたしました平成21年8月期第1四半期決算短信の品目別売上高において「デジタルカメラおよびそのアクセサリ」を、従来のカテゴリーである「情報通信機器商品」から「音響映像商品」に変更いたしました。それに伴い、「月次売上速報」でも、昨年9月に遡り品目別売上高の数値の一部を今回より変更いたしております。(変更箇所は「下線」で表記)

3. 概況

- ・音響映像商品は、政府主導のエコポイント制度において高率のエコポイントの付与が予定されている薄型テレビが、同制度の開始日が決定した以降、その影響を受け前年は上回ったものの本来の伸びを抑える結果となりました。また、BDレコーダーは好調に推移したものの薄型テレビとの併売率が高いことから、テレビと同様の影響を受けました。なお、デジタルカメラ、オーディオは苦戦いたしました。
- ・家庭電化商品は、冷蔵庫が好調に推移し、洗濯機、調理家電も堅調に推移いたしました。エアコンはやや苦戦いたしました。なお、冷蔵庫、エアコンにつきましてもエコポイント制度の対象商品ではありますが、エコポイントの付与率がテレビほど高くはないと言われていることから、影響は限定的なものとなりました。
- ・情報通信機器商品は、携帯電話が好調に推移いたしました。パソコン本体、パソコン周辺機器は苦戦いたしました。
- ・その他の商品は、玩具、酒類が堅調に推移いたしました。時計はやや苦戦し、ゲームも苦戦いたしました。